

# 社民党神奈川写真ニュース

一月二十五日(水)、横浜市内において「二〇一七年神奈川県連合新春の集い」が開かれました。主催者を代表してあいさつした福島みずほ県連合代表(参議院議員)は、参加者にお礼を述べたあと国会状況にふれ、「労働時間の規制をなくすホワイ

## 2017年新春の集い

## 明けましておめでとーございませう

2017年1月25日(水)  
#188 写真ユース  
神奈川県連合 新春の集い  
：党神奈川 教育宣伝委員会発行



左上から後藤祐一衆院議員、中野新弁護士、小室卓重横須賀市議

トカラーイクゼンプシヨ、働き方改革、一〇年間に三回廃案にされたにも関わらず、今度はテロ対策を理由に名前だけ変えて提出されている共謀罪など許せない。社民党は論陣をはり、あべ政権を追求している。憲法を守る闘い、脱原発社会の実現、沖縄高江・辺野古新基地建設を許さない闘いを更に進める。沖縄平和運動センターの山城博治さんは拘束され未だに釈放されていない。課題は山積だが、先の参院選で見られた野党共闘、そして新潟知事選の勝利など市民運動との共闘、新しい動きの中であべ政権と対峙して『あべ政権と違う未来・希望』を作っていく」と、述べました。

## 「ささき克己」決意を述べる

続いて挨拶した衆院選第十五区予定候補の「やんぎん」は「二七年教員生活で学んできたが、高校生・大学生卒業の約四割が非正規雇用でしか働けない実態は大人の責任。今の政治を変えなければならぬ」と立候補を決意した。憲法を守る闘い、脱原発社会の実現、格差と貧困、子どもの貧困、保育・介護者の雇用問題、教育問題、社会保障の問題などテーマは多い。野党共闘・市民と一体になった闘いが大切。今まで投票に來なかつた人にも訴え、幅広い運動を展開する。」と力強く訴えました。

集いには民新党神奈川代表・後藤祐一衆院議員をはじめ多くの方から激励のメッセージを頂きました。

参加者は二五〇名。  
▼(お詫び)：紙面の関係からスピーチを頂いた全員を紹介できなかったことをお詫び致します。

左は第15区党公認で立候補を予定している「ささき克己」、右は紹介した福島みずほ県連合代表・参議院議員





左から安海のぞみ座間市議、中川としお寒川町議、竹田ゆかり鎌倉市議と福島みずほ参院議員

神奈川第15選挙区「ささき克己」さんに  
 大きなご支援を招願いたします!



支援を訴える福島みずほ県連合代表と「ささき克己」予定候補



福田護 県平和運動センター代表・弁護士